

【共通備考】

I ステージ関連

- 1 製造ステージ: 鉱石等より材料を作る素材製造と、材料を加工・組立して部品や製品を作る製品製造より構成されます。
 - ・ 製造ステージ(素材): 資源の探掘と輸送、素材製造及び、リサイクル材料の生産等が含まれます。
 - ・ 製造ステージ(製品): 部品加工やリユース部品生産及び、組立、梱付・施工等が含まれます。
- 2 物流ステージ: 製品の輸送が含まれます(消耗品・メンテナンス用品の輸送は使用ステージに含まれます)。
- 3 使用ステージ: 製品の作動、待機時のほかに、交換部品・消耗品の製造と廃棄リサイクルが含まれます。
- 4 廃棄ステージ: 使用済製品を廃棄するための環境負荷です。

- 5 リサイクル効果: リサイクル材使用や使用後に他製品へリサイクルする場合に他製品へ及ぼす、以下のような波及効果(間接環境影響)を示します(リユースも同様)。
 - * 他製品からリサイクルされた材料/リユースされた部品を用いた場合: 他製品の回収工程環境負荷の増加分と、廃棄処分環境負荷の低減分。
 - * 使用後に、他製品がリサイクル材料やリユース部品として転用した場合: 回収品からの再生工程環境負荷の増加分と、他製品の素材製造環境負荷の低減分。

II インベントリ分析関連

- 1 枯渇資源项目的鉱石類のデータは、鉱石に含まれる純成分(鉄、アルミニウムなど)の量として示されます。
- 2 エネルギー資源项目的データは、発熱量起源の数値を記載し、例えば、ウラン鉱石は燃料として使用可能な濃縮ウランの原子燃料の量として示されます。
- 3 水域への排出データは、実測値です(インベントリ分析の原単位計算からは算出されません)。

III インパクト評価関連

- ※インパクト評価では、インベントリ分析の負荷量が、基準となる物質の量(例: 温暖化ではCO₂)に換算し、その合計値で示します。

- 1 消費負荷: 資源、エネルギー源の枯渇への影響の程度を、括弧内の基準物質に換算して示します。
- 2 環境排出負荷: 大気、水域、土壤への影響の程度を、括弧内の基準物質に換算して示します。

IV 記載データ

- 1 指数表示(小数点以下2桁)が原則です。
- 2 計算あるいは推算データが零と評価される場合、あるいは他のデータとの相対的関係において無視しうる場合は“0”と表示されます(指数表示不可)。
- 3 計算あるいは推算できない場合は“-”表示とし、“0”表示と区別して扱われます。

* 素材の製造原単位(パックグラントデータ)は、原則として、鉱石より製造した場合の数値であり、スクラップ等は含まれません。(詳細は、エコリーフ原単位リスト参照)

【解説】

1. 製造・素材には、プリンタ本体及び同梱カートリッジの資源探掘～輸送～素材製造の環境負荷をエコリーフ原単位を使用して計上しています。
2. 製造・製品には、部品の加工(インジェクション、ブロー、プレス、ガラス成形)の環境負荷を計上しています。また、本体組立サイト以外で組立を行っている部品等については、エコリーフ原単位(組立)を使用して負荷を計上しています。
3. 本体組立負荷は、弊社組立工場の定量的データを使用して計上しています。
4. 物流ステージの基準条件及び原単位について
エコリーフ環境ラベルの製品分類別基準(PCR)の規定に従い、国内輸送距離を100kmとし、中国からの海外輸送はトラック輸送と海上輸送の負荷を加算して計上しています。
5. 使用・消費ステージの基準条件及び原単位について
エコリーフ環境ラベルのEP及びIJプリント製品分類別基準(PCR)の規定に従い、お客様の使用期間を5年、プリント総枚数を777,600枚として電力消費量を計上しています。
お客様が使用される5年分のトナー消費量は、印字率5%の弊社チャートを使用して算出しています。
お客様が使用される5年分のカートリッジ製造に關わる負荷及び回収・リサイクルに關わる負荷を、このステージに計上しています。
6. 廃棄・リサイクルステージでは、エコリーフ環境ラベルのEP及びIJプリント製品分類別基準(PCR)の規定に従い、お客様からの回収率を40%としてリサイクル負荷を計上しています。残りの60%は、一廃処分シナリオを使用して負荷を計上しています。
7. リサイクル効果では、材料リサイクルしている部品の素材製造に關わる負荷をマイナスで計上しています。